



にしきまち 集落支援だより

錦総合支所 地域振興課
錦地域 集落支援員
さんぶいち たえこ
三分一 多恵子

令和4年11月1日 No.23

☎ 0827-72-2110



錦清流小学校 稲刈り 10月6日

稲藁の中にネズミの巣が！！
巣から小さなネズミがペアと
飛び出し、子ども達は追いかけ
まわりましたが、見失い、
ネズミセーフ！
田んぼの中にはいろんな生き
物が生息しているのですね。

皆さんが6月に3本ず
つ植えた苗が、こんなに
増えました。



こんなに多くの「黄金の稲穂」になる
にはお世話される皆さんの大変な手が
かかっています。今から皆さんはこのお米
でお餅をついたり、藁でしめ縄を作っ
たりと色々な体験をしていきます。感謝
の気持ちで取り組んでいきましょう。

錦清流小学校では（通称「げん田くん」）の田んぼで5・6年生が稲作体験をしています。OB先生他6～7名の指導者の方が毎年、苗から米になるまでを心配されます。子ども達は、田植えや稲刈りを体験することで稲作が大変な事を学びました。指導者の方の話の中にこういう言葉がありました。1年間を通していかに米を作ることが大変なのか、「畦の草を刈る・田んぼの中の草取りをする・水廻をする、毎日大事な子供を育てるように手をかけます。」「一人で4反ある田の中に入り、毎日少しずつ草を取っていくという地道な作業をしています。」その話を聞いて感動しました。果てしの無いようで終わりはある。しかし、出来る様で出来ないことです。子ども達に作る大変さと、収穫の喜びを体験談を通して伝えられていました。

府谷グリーン山里会 10月2日



使い終わってからのメン
テナンスが大変です。

府谷グリーン山里会は、「グリーンピア山里」の入居者の皆さん（5棟中4棟入居）と稲刈り体験をしました。この田はグリーンピア山里の皆さんと協働での稲作体験用に提供されています。

コンバインでの刈り取りは子ども達にとっても初体験で、怖いやら楽しいやらの感動でいっぱいのような感じでした。この後、収穫した米は乾燥機に入れ翌日には玄米となりグリーンピア山里の皆さんで分けられます。

府谷グリーン山里会は、グリーンピア山里との農業体験や、芋煮会・とんど焼他様々な行事で年間を通し交流し府谷地域の良さを肌で感じてほしいと活動しています。



沼田ふれあい会

今年は台風が2度通過し、稲を倒してしまいました。刈り取りはとて大変で時間もかかってしまいましたが、参加された皆さんは果敢に取り組みました。刈り取りの後、稲をはずにかけていく最中に雨が降り始めましたが、みんなで力を合わせ最後まで掛け終わることができました。ばんざーい！！

女峠棚田で稲作体験2年目、耕作放棄地からの再生。山々に囲まれた沼田の棚田はやはり見入ってしまうほど素晴らしい。

沼田ふれあい会のメンバーの皆さんが作業しやすいように気配りの行き届いた準備により、少々雨には濡れましたが、稲刈り体験は順調に終わりました。

よかったです。

後でいただいた釜炊きの新米がとてもおいしくて、「おかわり！」の声（ ^ω^ ）

10月16日

